

6月

定例市議会本会議
(6月19日)

個人質疑にたつ 大園たつや議員



吉野のまちづくり

吉野地区土地区画整理事業

●吉野地区土地区画整理事業

吉野地区土地区画整理事業の2012年の当初予算額に対する国庫補助金の内示が約80%にとどまり、今後の事業進捗に影響が出るのが大園たつや議員の質問で明らかになりました。今後は残事業費の調査を行った結果によって、事業計画の変更や実施計画の変更が想定されます。

●2012年当初予算の内容

事業費	28億162万1,000円 (前年比▲0.3%)
都市計画道路	780m
区画道路	1,330m
建物移転	103棟、一号公園の整備

●吉野第二地区(仮称)土地区画整理事業

都市計画決定に向けて作業が進んでいましたが、今議会に吉野第二地区の都市計画(市素案)が報告されました。今後は住民説明会など開催され、2013年度末の都市計画決定を目指す予定となっています。

吉野のまちづくりについて吉野地区土地区画整理事業の一刻も早い完了や、県道の渋滞対策、吉野第二地区の内容、県立養護学校跡地の活用問題について住民本位のまちづくりを目指す立場から取り組んでまいります。

吉野地区土地区画整理
補助内示率は約80%
鹿児島市

松元地域と明和地域における 県営住宅移転問題

鹿児島県と県住宅供給公社は突然、住民に約束したまちづくりを反故にして、明和地域の県営住宅を松元地域の松陽台町の戸建て分譲地に建て替える計画を打ち出しました。

それぞれの地域住民から強い反発を受けた県は県住宅供給公社に地域住民が積極的にまちづくりに参加するために作られた都市計画提案制度を利用させて松陽台町を県営住宅が建設できる地区計画に変更しようとしています。

本年6月4日に県住宅供給公社は周辺住民の合意を得ないまま、鹿児島市に地区計画の変更提案を、受理されました。これは、そこに住んでもいない大きな土地の所有者が周辺住民の同意を得られなくても地区計画の変更をできる前例になりかねません。

大園たつや市議は今後開かれる評価検討委員会や小委員会等で必ず反対運動の経過とこれまでの県の対応を情報提供すべきと質し、建設局長は「必要に応じて説明したい」と答えました。



生活相談のご案内

- と き 毎週月曜日 午後1時より
- ところ 市役所日本共産党議員団控室(別館3階)
- 電話 **216-1440** FAX 225-5607

日本共産党鹿児島市議団



たてやま清隆市議



桂田みち子市議



大園たつや市議

団長 大園たつや市議

- 議会運営委員会 ●経済企業委員会
- 都市整備対策特別委員会

副団長 桂田みち子市議

- 環境文教委員会 (決算特別委員会)

幹事長 たてやま清隆市議

- 総務消防委員会
- 桜島爆発対策特別委員会